

教科	技術科	学年	第 2 学年
----	-----	----	--------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
エネルギー変換に関する技術 ・エネルギーの変換と利用	13	エネルギーの変換方法や力の伝達の仕組みを知ることができる。 機器の基本的な仕組みを知り、保守点検と事故防止を知ることができる。	電気、運動、熱の特性等の原理・法則と、エネルギーの変換や伝達等に関わる基礎的な技術の仕組み及び保守点検の必要性について理解している。	エネルギー変換の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。	主体的にエネルギー変換の技術について考え、理解しようとしている。
エネルギー変換の技術 ・製作品の設計・制作	10	製作品に必要な機能と構造を選択し、設計することができる。 製作品の組み立て・調整や電気回路の配線・点検ができる。	安全・適切な制作、実装、点検及び調整等ができる技能を身に付けている。	問題を見出して課題を設定し、電気回路または力学的な機構等を構想して設計を具体化するとともに、製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。
エネルギー変換の技術 ・エネルギー変換に関する技術の評価・活用	2	エネルギー変換に関する技術の適切な評価・活用について考えることができる。	生活や社会、環境との関りを踏まえて、エネルギー変換の技術の概念を理解している。	エネルギー変換の技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー変換の技術を工夫し創造しようとしている。
情報の技術 ・デジタル作品の設計・制作	10	メディアの特徴と利用方法を知り、製作品の設計ができる。 多様なメディアを複合し、表現や発信ができる。	情報通信ネットワークの構成と、情報を利用するための基本的な仕組みを理解し、適切なデバッグ等ができる技能を身に付けている。	問題を見出して課題を設定し、使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法を構想して情報処理の手順を具体化するとともに、製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。